



自由保育参観（音楽あそび）

今年度の自由保育参観は、日常における音楽遊び、リズム遊びを中心とした取り組みを保護者の皆さまにご覧頂きました。今年度の通信各号でご紹介してきました教育要領改訂にも関連し、全国的な幼児教育、保育の在り方の見直しの中で、日常の生活や遊びをより大切にしたい行事の位置づけが行われております。

当園においては、これまでの音楽会という「成果発表」の形から、日常行われている「表現遊び」の途中経過をご覧頂くというねらいで行いました。昨年度までと比べ、より日常の子ども達の姿をご覧いただけた事と思います。子ども達も、普段の遊びや活動と変わらない時間の流れの中で、表情豊かに音楽遊びを楽しむことができたように思います。きっと「いつもはお客さまが他のクラスのお友達だったけど、今日はお父様、お母様だった。」という感覚に近いでしょう。勿論、年中、年長となるにつれ、お父さま、お母さまを招待して行うという意識が強調されていく点においては、発表としての意識も芽生えていきますが、年長さんが考案、作成し、保護者の皆さまにお渡しした「音楽パーティー招待状」という名称からもわかるとおり、子ども達にとっては「パーティー」であり、「みんなで音楽やリズムを楽しみたい」という意思が伺えます。

昨年度までのように、発表会としてご覧いただくことは、「練習の成果」をご理解頂くには伝わりやすいかと思えます。担任教諭にとっても、実はその方が到達度が明確で、指導をしやすいという面もあります。一方、今回のように、日常の姿をご覧頂く中では様々なハプニングもありますが、敢えてそうした姿をご覧頂き、担任の声かけや子ども達との関係性、子ども同士の関係性を見て頂くことで、「表現」以外の様々な側面におけるお子様の成長、クラスの成長をご理解頂けたのではないのでしょうか。

終了後、大勢の保護者の皆さまから、「子ども達の普段の様子、楽しく取り組んでいる様子が見られて良かった」という有り難いお声を頂きました。担任教諭は皆、こうした言葉に励まされ、明日の保育への活力を得て、更に情熱をもって子ども達と向き合っていくことができます。

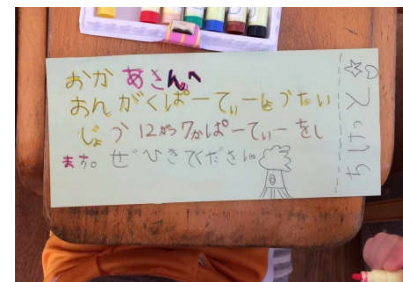
勿論、様々な課題や反省点もありましたので、そうした点を踏まえながら今後の保育に繋げてまいります。お忙しい中、ご参観を頂き大変有り難うございました。

尚、3学期には「自由保育参観」という行事は設けておりませんが、従来の画一的な活動をご覧頂くのではなく、学年ごとに、その時期ならではのクラスの取り組みや、子どもたちの遊びや生活の傾向を踏まえて、保護者の皆さまにご覧頂きたい内容を検討し、ご案内する予定です。

2学期終了

本日をもって2学期が終了となります。本年は雨による行事の延期が多く、カリキュラムの変更によって、イレギュラーな対応も多くなりましたが、保護者の皆さまのご理解とご協力を頂き、無事に終了することができました。

振り返ると、年々、保育の幅も広がり、子ども達の「遊びの質」も深まっていることを実感致します。こうした子ども達の姿を見て、私たち教職員も確信を持って次のステップに進み、保育の質を更に高めていくことができます。その支えとなっているのは、言うまでも無く保護者の皆様からのご理解とご協力、そして何よりも信頼を頂いているという安心感です。



今後も教職員一同、この環境を活かした教育の質を高め、子ども達の更なる成長のために努力をしてみたいです。明るく年々、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

ビオトープコンクール生態系協会賞授賞

全国学校園庭ビオトープコンクール2017が行われ、生態系協会賞を受賞致しました。このコンクールは日本生態系協会が2年に1度開催し、当園では毎回エントリーを行っております。受賞は大変嬉しいことですが、これを目的としているのではなく、日頃のビオトープを通じた教育を振り返り、考察すると同時に次への活動に活かすステップアップの場として捉えております。

今回は、ビオトープにおけるアクティブラーニングの視点から、4事例「ヤマアカガエルの死から」、「ムササビの環境作りから」、「里山林の萌芽更新から」、「ホトケドジョウの発見から」について報告を致しました。特に、ムササビについての取り組みは、年長さんが主体となり、保護者の方々にも「岡崎先生のムササビの会」にご参加頂いたり、ご理解を頂きながら進んでいるところです。今後も継続して取り組んでいくことによって、子ども達の心の成長に大きく寄与するものと考えております。そのほかの事例につきましてもご紹介したいのですが、資料の多さの関係から、近日中にブログでご紹介しようと思っております。

ビオトープを通じた教育の効果については、これまでの活動を踏まえた実感としては勿論のこと、様々な学術研究によって明らかになっているところです。当園においても、環境教育、情操教育、命の教育を中心とした、「主体的・対話的で深い学び」に繋がる核となる活動の一つとして位置づけております。今後とも、鉄腕クラブ、お花・野菜クラブなどをはじめとする様々な場面で、保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



八王子市市制100周年記念植樹

八王子市市制100周年の中心的事業として開催された「第34回全国都市緑化はちおうじフェア」。富士森公園の見事な「緑の会場」をご覧になられた方も多いかと思えます。その際に使用された樹木は、市内の小・中学校や施設等に植樹されていきますが、当園でもたくさんの木が記念植樹されました。11月の鉄腕クラブで、お父様方と約35本の木を、園庭、芝生広場の周りや森の広場に植え、冬休みにも更に植樹していく予定です。

芝生広場などのオープンスペースではダイナミックな遊びが見られますが、幼児の発達には、これに加えもっと入り組んだスペースや高低差のある地形が必要となります。これまでは園舎からの視認性を考慮し、園舎前には木を植えませんでした。今後は支障が無い範囲で植えていく予定です。「なんで広いグラウンドに木を植えちゃうの？運動会は大丈夫？」という声も聞かれそうですが、日常を過ごす子ども達にとってより魅力的な園庭を目指していきます。その為にはもっと木が必要なのです！



お花・野菜クラブ

本年は、水曜日の午前中にお花・野菜クラブが開催され、園内の環境整備の一環として、お花植え、畑の整備、草刈り等、様々な労作のご協力を頂きました。後半は参加者の皆さまに殆どお任せしながら、主体的に活動を行って頂きました。子ども達も、お母様方が労作をされている姿に「ありがとう」と伝えたり、感謝の気持ちを持つようになりました。終了後は、天気の良い日には園庭でお弁当を召し上がったりして頂いています。3学期は寒くなりますので、少し回数が減るかもしれませんが、できる範囲でご無理をせず、お気軽にご参加頂き、労作を楽しんで頂けたら幸いです。どうぞ来年も宜しくお願い致します。

クリスマス会

子ども達が楽しみにしていた「クリスマス会」。ホールでサンタさんやトナカイについてのお話を聞き、みんなが作ったクリスマス製作を披露しあい、いよいよサンタさんの登場！一緒にお歌を歌ったり、プレゼントを頂いたり、一緒に記念撮影をしたり、、、プレゼントをもらうと、「サンキュー」と元気な挨拶をしていました。ホールから各クラスに戻ると、みんなのプレゼントが用意されていて、大歓声に包まれました！ケーキも美味しく頂き、楽しいクリスマス会となりました！



航空写真



延期になっていた航空写真。青空の下で行う事ができました。みんなで園マークを描きました！

年少 片倉城跡公園へ

晴天の下、バスで出掛けました。公園内ではネイチャービンゴをしながら散策し、急な階段も頑張って登り、頂上の芝生広場で思う存分遊びました！



年中 モーバン乗馬クラブへ

森を通り、落ち葉遊びをしながら乗馬クラブへ。畑の堆肥となる馬糞を頂きに出掛けました！厩舎の中に入れていただき、馬と触れ合ったり、餌をあげたりして、仲よくなりました！



学期末 大掃除

学年毎に様々な場所を、日頃の感謝を込めて行いました。



年長 陶芸野焼き

年長さんが園庭の土を掘って採取した粘土を使って、菱田波先生指導の下、陶芸のお皿を作りました。これを、森の広場で半日かけて野焼きで焼き上げました。割れないよう、徐々に温度を上げていき、個性豊かなお皿が完成！お皿を焼いている間、付近にあった赤土の山で泥団子を作る子が多かったので、一緒に焼き上げました。頑丈な泥団子ができました！



粘土を麺棒で伸ばし、相模川で拾った石にラップを巻いて、園庭で拾った落ち葉をのせて粘土をかぶせ、足をつけて乾燥。葉脈がきれいに表れ、オリジナルのお皿ができました。



熾火の周りから並べ、徐々に火に近づけていき、温度を上げる。自作の網台に乗せ、火に掛ける。



隣の築山の土で泥団子作り。「これも焼いて!」「特大の作った!」「大きすぎて焼けないよ!」「割れないようにシワを無くさない」と! 割れないように焼き上げるためにどうしたらよいか、、、これまで学んできたことを遊びに取り入れ、相談し合いながら、よりよい方法を見つけていく。これも年長の「学びに向かう姿」です。

隣に築山の土で泥団子作り。「これも焼いて!」「特大の作った!」「大きすぎて焼けないよ!」「割れないようにシワを無くさない」と! 割れないように焼き上げるためにどうしたらよいか、、、これまで学んできたことを遊びに取り入れ、相談し合いながら、よりよい方法を見つけていく。これも年長の「学びに向かう姿」です。

鉄腕クラブ ファミリーキャンプ報告

雨で延期続きだったファミリーキャンプをようやく行う事ができました。キャンプファイヤー、レク、ナイトハイク、肝試し、子ども達が寝静まった後は、森で火を囲みお父さん同士で親睦会!深夜は相当冷ええました。翌日の労作は前述の記念植樹35本!皆さま大変お疲れ様でした。

